

**DH SYSTEM**

大日本塗料株式会社

商品番号 3397

レジライニングVSパテ

1. 一般名 ビニルエステル樹脂パテ材（素地調整材3種）
 2. 規格 社内規格
 3. 特徴
 1) ビニルエステル樹脂パテとして高度の接着性と防食性を有する。
 2) 密着性が良好でコンクリート追従性に優れている。
 3) 冬期でも短時間で良好な硬化塗膜が得られ、作業性が良好である。
 4) 日本下水道事業団の品質規格に対応している。

4. 塗料性状

項目	内容				
容姿	2液性				
荷姿	主剤：18 kg、硬化剤：0.7~3.0%添加				
色相	グレー				
密度 (23℃)	塗料	1.40			
	揮発分	—			
加熱残分	100% (理論上)				
乾燥時間	温度	5℃	10℃	20℃	30℃
	硬化剤量	3.0	2.0	1.0	0.8
	半硬化	18時間	12時間	6時間	3時間
標準膜厚	—				
引火点	SDS参照				
発火点	SDS参照				
爆発限界(下限~上限)	SDS参照				

上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動がある。

5. 塗装基準

項目	内容				
下地処理	—				
調合法	主剤：100、硬化剤：0.7~3.0 (重量比)				
可使 時間 (主剤100)	温度	5℃	10℃	20℃	30℃
	硬化剤量	3.0	2.0	1.0	0.8
	時間	7.0時間	4.0時間	2.0時間	1.0時間
使用希釈剤	レジライニング反応性希釈剤				
洗浄シンナー	レジライニング洗浄用シンナー				
塗 装 法	塗装方法	コテ塗り (金コテ等)			
	希釈率	2%以内			
	標準使用量	0.5~1.0 kg/m ²			
	標準膜厚	—			
	ウェット管理膜厚	—			
塗装間隔	温度	5℃	10℃	20℃	30℃
	最小	24時間	18時間	10時間	5時間
	最大	7日	7日	7日	7日

注) 標準使用量は被塗物の形状や塗装条件によって異なる。

6. 施工上の注意

- 被塗面の油、湿気、塵埃、その他の付着物は完全に除去する。
- 使用時には主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌して均一な塗料状態としてから塗装する。
(施工温度により混合比は変動する。)
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間内に使い尽くす。
- 希釈剤は必ずレジライニング反応性希釈剤を使用する。他のシンナーを使用した場合硬化不良を起こす。
- 洗浄シンナーは微量でも塗料中に混入すると硬化不良を起こすので注意する。
- 貯蔵有効期間3ヶ月以内に使用する。

7. 関連法則

	主 剤	硬 化 剤
危険物表示	第4類第2石油類	第5類第2種自己反応性物質 有機過酸化物
有機溶剤区分	第2種有機溶剤含有物	—
有害物質表示	SDS参照	SDS参照
劇物表示	—	—

8. 使用上の注意 [警告]

- 安全情報に関する内容は、SDSをご参照下さい。

使用上の注意の詳細は容器のラベルに表示。